

錦

**錦地域
まちづくり広報紙
第28号**

平成31年3月15日
発行責任者 山本直由
編集 錦広報紙編集委員会

錦地域まちづくり協議会構成団体

- | | |
|-----------------|----------------|
| 錦地区連合自治会 | 錦地区老人クラブ連絡協議会 |
| 錦地区社会福祉協議会 | 錦地区自主防災会 |
| 錦体育協会 | 錦地区青少年育成会 |
| 錦地区民生委員児童委員協議会 | 錦青年会 |
| 宇都宮市立錦小学校 | 宇都宮東交通安全協会陽北支部 |
| 宇都宮市立陽北中学校 | 錦地区交通安全推進協議会 |
| 宇都宮市立錦小PTA | 御用川錦河川愛護会 |
| 宇都宮市立陽北中PTA | 錦地区婦人防火クラブ |
| 錦小地域協議会 | 八坂神社神輿奉賛会 |
| 錦地区子ども会育成会連絡協議会 | 錦地域リサイクル推進部会 |
| 錦小子どもの家運営委員会 | 宇都宮市消防団第五分団 |

浸水深の区分

- 0.5~3.0m未満
- 0.5m未満

浸水継続時間

- 最大 24時間
- 最大 72時間

「想定し得る最大規模の降雨」によって田川が氾濫した場合に、浸水が継続する時間を表示しています。表示がない場所は最大12時間となります。

避難方向の目安

道路冠水多発箇所



田川洪水によって想定される錦地区の浸水区域

その時は 錦地区は

「1000年超に一度の大雨」

異常気象による豪雨災害が各地で頻発！

宇都宮市において平成21年に公表された《姿川・田川洪水ハザードマップ》が改訂（平成31年1月下旬公表）されました。この機会に錦地区における危険性の理解と防災に関する基礎的な事項を確認しましょう。

姿川・田川の新たなハザードマップの改訂版が公表されました

宇都宮市において平成21年に公表された姿川・田川洪水ハザードマップの改訂作業が完了したため、平成31年1月下旬に公表しました。今回、改訂となった「姿川・田川洪水ハザードマップ」に掲載される情報は以下の通りです。新規に追加された内容が2つあります。

記載項目	内容
洪水浸水想定区域	河川が氾濫した際に浸水すると想定される区域
新規追加 浸水継続時間	氾濫が発生した場合、水が引くまでどれくらいかかるのか
新規追加 家屋倒壊等 氾濫想定区域	氾濫した水の流れによって家屋が倒壊するおそれがある区域

「1000年超に一度の大雨」と近年の豪雨災害の比較

西日本豪雨との比較	6時間雨量	24時間雨量
西日本豪雨（広島県呉市）平成30年7月7日	136ミリ	309ミリ
1000年超に一度の大雨	365ミリ（田川）	634ミリ（姿川）

「100年に一度の大雨」から「1000年超に一度の大雨」の被害想定へと基準が変わりました。これは、「想定し得る最大の降水量」を意味します。

「姿川・田川洪水ハザードマップ」配布について

ハザードマップは宇都宮市から洪水浸水想定区域の家庭に配られます。洪水浸水想定区域外の方は錦コメンや地区市民センター等で入手できます。

浸水想定区域内の指定避難所等は次のようになります

錦小学校、錦コミュニティセンターは、洪水時に限り避難所等として使用できなくなります。避難情報をキャッチし、早めの避難を心がけましょう。

現在指定されている避難所	状況に応じて開設される避難所
豊郷地区市民センター 陽北中学校	豊郷中学校 宇都宮北高校 東生涯学習センター 今泉小学校 今泉地域コミュニティセンター 市体育館 宇都宮白楊高校

情報の連絡体制について

市は登録制メールや緊急速報メール、テレビのデータ放送、ラジオ、ホームページ、ツイッター等を活用して、市民に「避難情報」「避難所開設情報」等を伝達します。

錦地域まちづくり協議会
全体会議「田川洪水ハザードマップ説明会」

錦地域まちづくり協議会全体会議にて「田川洪水ハザードマップ改訂」の説明会が行われました。宇都宮市河川課・危機管理課からの説明の後、質疑応答があり、錦地区出席者から熱心な発言が相次ぎました。

地域行事への参加を通して

宇都宮市立陽北中学校

錦地区には様々な催しがありますが、本校も様々な形で参加させていただいています。

たとえば、八坂神社では例年、例大祭(天王祭)が行われています。本年は7月15日～19日でしたが、その「飾り物」を昨年度より本校美術部が制作していることはご存じでしょうか？夏祭りの期間中、境内に飾られています。本年のテーマは七福神とし、心をこめて制作しています。

また美術部は、錦文化祭に個人製作のモリエール胸像、静物画、美術部の「生命の芽生え」の計15点を展示していただきました。

特に「生命の芽生え」は全国コンクールに入選した作品で、134cm×124cmの大作でした。皆様ご覧いただけただけでしょうか？

敬老会には毎年恒例、吹奏楽部が参加しています。本年は菊池教諭による「天城越え」の即席カラオケ教室をはじめ、「マツケン



天王祭でのお飾りを制作しました。



第14回錦文化祭に出展された陽北中学校美術部の作品

サンバ」の演奏、観客の皆さんにクジを引いていただき、選ばれた生徒がソロで演奏するといった趣向を凝らした演目の数々を披露しました。

このように沢山の催しに参加させていただいておりますが、生徒たちの活動の励みにもなっています。これからも地域に密着した陽北中学校でありたいと考えています。



部屋は2部屋になります。子どもたちが過ごしやすいようにひと部屋には畳をいれていただき、ゆったりくつろぎ、読書や、玩具やボードゲーム等でお友達と過ごし、保護者のお迎えを待ちます。

外あそびは校庭を使わせていただけることにより、安全に遊ぶことができ、サッカーや鬼ごっこ、固定遊具等で毎日楽しく遊び過ごしています。

また、移転に伴い、午前中に行っている「子育て支援事業」も錦小学校内に移転になります。学校長期休業日を除く平日午前10時～正午、子どもの家入り口は体育館北側です。小さいお子さんとその保護者の方に、子どもの家を無料開放しています。ジャングルジムやボールプール、おままごとセット、その他さまざまなおもちゃを用意しています。都合の良い日に遊びにきてください。

お問い合わせは028(643)6515まで



お年寄りとのふれあい

錦小学校 校長 福田 順一



本校では、錦地区老人クラブ連絡協議会の皆様のご協力をいただいて、交流活動を行っております。今年度は12月に3年生と6年生が実施し、1月には1年生がお世話になる予定です。3年生は社会科「昔の暮らしを教えてください」で、昔の時計、蚊帳、映写機等の道具を使ったり、七輪で焼いた餅を試食させていただいたりしました。6年生は、社会科「戦争体験を聞こう」で、市の文化課から借り受けた戦時中の衣服、砲弾、写真等を見学しながら、当時の生活について体験談をお聞きしました。どちらの学年も、子どもたちは真剣に取り組み、貴重な学習をすることができました。

核家族化が進み、祖父母の年代の方々と触れあう機会は減っています。子どもたちにとっては、お年寄りの温かさや経験の豊かさに触れる、本当に大切な時間だと感じております。クラブの皆様が、これからもますますお元気で、本校の子どもたちを見守っていただければ幸いです。

錦子どもの家が錦小学校内に移転しました

錦子どもの家 指導員 池 春美

錦子どもの家運営委員会、市役所をはじめ、各方面の方々のご協力のもと、錦子どもの家は錦小学校内に移転することができました。

錦の体育祭

錦自治会 会長 上野 裕之



10月7日、絶好の天候に恵まれた青空の下で今年も錦地区の体育祭が開催されました。私たち錦自治会は、昨年の大会では綱引き、男子リレー、むかで競争、卵はこびりレーでそれぞれ1位となり、僅差で優勝いたしました。今年は準備段階での確認では、年々参加者が減少し、出場する選手集めには不安を感じながら大会当日を迎えたのです。午前中の部ではワンパットゴルフが2位、むかで競争が3位となり、ますますの出足でした。続いては得意の綱引きや、男女のリレーがそれぞれ予選を通過し、後半戦に期待をもたせて昼休みになりました。

ますます気温が上昇した午後の部では、苦手としていた玉入れで連係プレーが功を奏して1位となり、好スタートを切りました。錦伝統の綱引きは惜しくも決勝で敗れましたが、続くゴールハイリレーで1位を取り、圧巻はダントツの回数を数えた縄跳びでした。テントの中もたいへんな盛り上がりです。クライマックスはリレーです。女子が2位、男子が1位となり、この結果みごと優勝2連覇を成し遂げました。今回参加してくださった錦自治会の皆様方ありがとうございました。



力強い綱引きは錦自治会の伝統

温故知新とタスキリレー

錦体育協会ソフトボール専門部 部長 奥野 勝則



今年度、我々錦地区ソフトボールチームは第56回宇都宮市民スポーツ大会実年ソフトボールの部において、見事！優勝という快挙を達成しました。一昨年3位で昨年は準優勝と着実に順位を上げつつ、ついに今年は頂点にたどり着きました。錦地区としてはなんと22年ぶり5回目の偉業とのことです！

今回の事で、あらためて22年前当時の大先輩方の偉大さを実感したとともに、その偉業を我々の手によって蘇らせ、今再び鮮やかに輝かせることができたことに、喜びと誇りを覚えざるを得ません。と、同時に、我々が先輩方から受け取ったタスキを、確実に後輩達に手渡すべく、その役割をも担っていることを実感させられました。

かつての大先輩方の偉業や、今回の我々の活躍、そしてこの投稿が「ソフトボールをやりたい！」「やってみたい！」と思っている方々の背中を押す一助になれば幸いです。そして、今回の我々の偉業が色褪せてきた頃、再び色付けして輝かせてくれるであろう頼もしい後輩達の出現が(さ～て、何年後になるのやら?)今から待ち遠しい思いです。

おっと、いやいや...我々も来年、再来年以降もまだまだ当分は現役選手として頑張りますよ！今後を担ってくれるであろう、今は若手の後輩達にそのタスキを手渡す時までには。



錦防犯パトロール隊 拡大会議に 各チームから 81名が出席

平成30年12月1日(土) 錦コミセン会議室において毎年開催されている錦防犯パトロール隊全体会議が開催されました。日頃からパトロール活動を実施している25チームのうち20チームから81名が出席し、普段あまり顔を合わすことのない他のパトロールチームとお互いのチーム紹介情報交換を行ないました。



第14回錦文化祭が開催されました

錦地域まちづくり協議会ネットワーク委員会 委員長 野中 和夫



錦地域まちづくり協議会の中のひとつの組織として(ネットワーク委員会)があります。その委員会は錦地区各種団体から推薦されたメンバーによって構成され、錦文化祭開催に向けての企画～準備、調整～実施まで行っております。

今年の文化祭は期間中晴天に恵まれ、来場者数が過去最多を記録し、なかでも最終日の屋外催し会場では模擬店で準備したメニューが早々と売り切れ続出となるほどの盛況でした。また、音楽演奏会も開催され、陽北中学校や宇都宮北高校の吹奏楽の皆さんや、地元の三浦さんのキーボード弾き語りを楽しみました。


館内作品展示場では、絵画、書、写真、各種手芸作品が約400点、保育園、錦小学校、陽北中学校の作品も会場いっぱいに展示されました。

また、地域包括支援センター今泉・陽北、宇都宮市保健福祉課の方々による「健康チェックコーナー」も大いに賑っていました。これからも地域の皆様との「ふれあいの場づくり」に努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

〈第14回 錦文化祭のひとコマ〉



錦



錦地区民生委員児童委員協議会
小寺 威夫 会長
〈秋の藍綬褒章〉
受章おめでとうございます。

平成30年11月秋の褒章では本県関係11人が受章し、社会福祉などの分野に尽力した藍綬褒章を錦地区民生委員児童委員協議会小寺威夫会長が受章されました。

都宮シルバー大学のアフリカンダンス、陽北中学校吹奏楽部演奏を楽しんでいただきました。



ふれあい会食会

ひとり暮らし高齢者の皆さんを対象に昼食会年3回(6月・10月・12月)実施し、食事会と合わせ健康講座や特殊詐欺対策講座など安心安全な生活に関する意識啓発も行っております。また、宅配給食会(8月・11月・2月)はひとり暮らしの見守りも兼ね、福祉協力員の協力を得ながら実施しました。



歳末助け合い運動配分事業

平成30年12月19日(水)「錦小子どもの家クリスマスお楽しみ会」を開催しました。役員がサンタクロースに扮し、約50名の児童にゲーム等のプレゼントを配りました。

ひとり暮らし高齢者の見守り

地域包括支援センターと民生委員児童委員連絡協議会の協力を得て、民生委員、自治会長、福祉協力員でひとり暮らし高齢者の見守りについて情報交換・意見交換を行ない、意識を共有することができました。

以上錦地区社会福祉協議会の主な活動についてご報告しましたが、他にも地域の関係諸団体への活動助成ならびに地域福祉の増進に努め、多くの事業を行なっております。

錦地域まちづくり交流会2019 開催されました。

平成31年1月19日(土)ホテル東日本において毎年恒例の「錦地域まちづくり交流会2019」が開催されました。今年も錦地区各自治会や各種団体から140名の皆さんが参加され、新年のあいさつや団体紹介など、錦地域まちづくり協議会構成団体の親睦と交流をはかりました。

(錦地域まちづくり協議会主催/錦地区連合自治会・錦地区社会福祉協議会協賛)



平成30年度 錦地区社会福祉協議会活動報告

錦地区社会福祉協議会 会長 原 誠

地域の皆様には、日頃より社会福祉事業にご協力をいただき、感謝申し上げます。本年度も各自治会長はじめ関係諸団体のご協力により、全ての事業を実施できましたことに御礼申し上げます。

敬老会

社会福祉協議会最大の行事で平成30年9月8日に錦地域コミュニティセンターで開催しました。敬老招待者は1,058名でご長寿の方が毎年増えていることは喜ばしいことと思えます。約170名の方が出席された式典につづき、余興の部では宇



歩け歩け大会

平成31年2月3日(日)毎年恒例の「錦地区歩け歩け大会」(主催/錦体育協会・共催/錦地域まちづくり協議会)が開催されました。今回も晴天に恵まれ、多数の参加者(8.5kmコース=29人/11.5km=24人/運営スタッフ=11人)がありました。いつもより暖かな日とのなかをみんな元気に完歩し、到着後においしいうどんをすりました。

